

和書類從

百十三

和書門類	九	二	六
號	五	〇	二
函	五	〇	二
架	〇	〇	〇
冊	〇	〇	〇

內閣文庫	九	二	六
和書類	五	〇	二
函	五	〇	二
架	〇	〇	〇
冊	〇	〇	〇

內閣文庫		
番號	和	9595
冊數	670 (151)	
函號	214	39



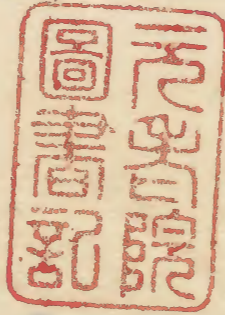
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





羣書類後卷第百十三

檢校保巳一集

裝束部二

無智祕抄一名年中行事裝束抄

方拜元日

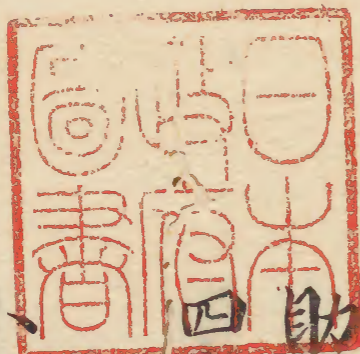
御劔ノヤクノ近衛司 縫服 蔭繪 モトヲシニニキエラタチナリ

小朝拜元日

上達部ハ有文ノ帯金真袋ヲツク銚劔ヲハクカサチ

ノ装束アカナメシニハタシ終ノ平緒コシチノヒツチキウハ

ス可用之アチナメシノ装束ニハタシノヒツチハモチ井



ス大将モ宰相中將モ隨身ハ紅梅ノカリハカ也七日ニテ
コレヲモチ井ル七日中ニ朝キムノ行幸アレハソメワケニ
リスルニ紅梅ノ袴袴ハ七日中ニモモチ井ルハカウス左右
衛門左右兵衛督ノ隨身ハイツモアヲハカナリ

近衛司ハワキアケノ袍ニス井エイニテウテンノホソタ
チ銀裏袋巡方ノツノ、オヒナリメナウヲモチ井ル
コトモアレトモウチカセテハ巡方ノオヒナリ隨身ハ
サキニニエタリ一キエウテンノ釵ハ近衛司ナトハ
モチ井ス上達部タチモオトナシキヒトノモチ井ルハ
ケレトモソレハワカキモ時々ミナモチ井ル靴ノクハ

ハ公卿モ近衛司モオナシモノナリ

小朝拜

蔵人上臈一人計小朝拜立列但無官ハ列ニタス
シクヲモタヌヘナリ

文官

位袍 笏ヲモツ靴ヲハク

衛府

位袍 絲鞋 釵紫草 尾鞘 平緒
或人ニサヤナイレストイフシカレトモ近代三ナ
イル

卷百三

節會

文官 位袍 他ノ装束ツ子ノコトシ

サクウノ下重ヲキルヘキカタ、シ又ツ子ノコト

ナリ上袴ウキモンヲモ子井ルヘシタ、シカタモン

モアルニシタカフナムナシ

衛府

位袍 浮文袴ヒウヤナクヒオオフ 野劔

尻鞆 平緒 糸鞋 シサヤ ヒウヲ シカイ ヌノオヒウナリ

儀式官

位袍 ツ子ノシタキヲキルヘシ

元日ノ早且ニ御ツスリトテ白散ヲスル事アリ二
日三日同供ス後取トテ毎日二人ツイル元日ニ
八四位二日五位三日ハ六位ツトムルナリコレミナ
束帯ナリ迩衛ツカサナトハツトメス

同日一軒拜禮事

文官 位袍 装束ツ子ノコトシ

儀式官 同文官

衛府 位袍 野劔 装束 尻鞆 平緒 後沓

但著糸鞋 有例云 件間平ヤナクヒニオイトハトモノモノ

二モタスヘシ

三日臨時客

上達部モ近衛司モ蔭繪細劔ナリタシ一ノ人
トノハウハウテシノ劔ヲ二三日トモニモ子井ウレ
ノ人ハ蔭繪劔ナリ尊者ニ大将ナトムカハシニハカ
イ子リノ下カサ子ヲキルハレニ紅梅地ノヒラチ、
サスアル人チカク紅梅地ノヒラチ、ノリユミノ
ノウノ目サレタリケルヒカコト、コソウケタハレ
隨身ノ紅梅ノ袴ニツシタルコトナリカカイ子
リニハコシチノ平緒モクルシカフスムウサキタシ
平緒ヲサ、ヌコト、故實ニ申昔花園ノ左

大臣トノノリユミノ奏ノ日カイ子シニ驚タシノヒ
ウチサ、セ給タリケレハ法性寺殿アサケウセ
給テ太政大臣大我ノ大相國也コソチシヘモウサレタリ
ケントオホセウレケレハ花園殿ハチサセ給ケル
トカヤ

火ノ色ノ下重カイ子リトカハリタルモノナリ火
ノ色トハウオモテトモニ打物ニテ中倍ヲ入タ
ルナリカイ子リトハタ、ウラクレナ井ノハリタル
ニテ中へモナキナリノリユミノ日ハカイ子リ
キルコトナリ火ノイロハ宿徳ノ大臣モヤノ大饗

日尊者シテキルコトフキツタヘタル三條内大臣
臣殿コノヒノイロヲトノヘテカイ子リトコロエ
テノリユミノフウノ日キサセタマハントテアルヒ
トニミセサセ給ケレハミテメテタク候但カイ子
リニハ候ハストマウシケレハ大臣殿イトモ心得
スシテキサセ給ニケリ

上東門院首大原野行啓宇治殿非忝議時舞人
タリ習樂ノ日紅打下重黒半臂時ノ義談ナ
リケルトカヤ

七日十六日節會

公卿近衛司元日同事也十六日ノ節會ツカナ
シス夜ニイルユヘニ外辨ノ上首ハカナフスタシノヒ
ウチ、サストマウシナフハシタル承明門ヨリヒキ
テイルカタレノヒウチ火ノヒカリニアウハレテイミシ
キトカヤ

六位如元日

朝覲行幸ニ日アルヒハツレ
上達部ハウテシノタチ巡考ノオヒ靴ノクツ大将
オナシ但ヒウヤナクヒヲオフヘシ大臣ノ大將ハ随
身ニモタスルナリオイカケヲヤナクヒニカクルナリ

隨身ノメワケ左ハス類右ハクチハナリ又ヤナクヒノエヒウ大将ハクエシヤウエリタルヲハモチ井スナヲ輕モノ故ニヤ

近衛司ワキアケヤナクヒ劔隨身ナトハ大将ニオナシセキヨリトノ神社ノ行幸ナトニ近衛司ハヤナクヒノマロチヒク大将モシハ近衛司ハモトモ深装束ヲスヘシ但上建部ハ下重ハイロアルヲモチ井レトモウヘノ袴ハ只例ノ定ノウキモシハモチ井ルヘシタシワカキ人ナトハツメウヘノハカマヲ用モアリ禁色ノ人半臂下重イロアルオリモノヲモチ井ルニ

ハヤカテハ半臂シヒオナシモノナリ

オリモノ、下重ハイカニモ二度ハモチ井ス實長卿宰相中將ノトキ春日行幸ニウウヤナキノオリモノ、下重ヲキテマタヤカテカヘサノ日ノ装束ヲ用タリケレ大将宰相中將若三位中將ナトハコトナルハレニ深装束ヲスヘシ左右兵衛督人カウニヨリテキルヘキニヤ左右衛門督ナトハイトセヌコトナリイハシヤ顯職ニ井ヌハツメ装束ハミクルシカニヘシ定頼宰相非参議中將ナリケルトキカイ子リヲキタリケルトカヤ水イシヤ精ウツカノタチハ馬

類通

二ノル日ハカスト宇治殿ハオホセウケルスヘテヨキ
 タチヒウチハ馬ニノル日ハ不用事也又近衛司
 行幸日ハチイサキ馬ニノルヘシオホキナル馬ハ御
 輿ヲミサケテヒンナシ又近衛司ハ三十平文ノウ
 フシテ用ヘシカクオムスハス
 ヒウヤナクヒノ水精ノハスカフウ用院大将朝光
 ノシイタシタマヒタリケルトカヤフレユリサキハウシ
 ノツナリ近代大将ノヤナクヒハ水精ノカフウニテ
 アリ近衛司ハウハサシカフウニチスルナリ
 雨儀ノ行幸ノ時御輿ニアマカハスルニ鳳輦ヲオホ

ヒカクサス雨皮ヲホコロホシテイタシタルナリ

二宮大饗 東宮中宮也
三日有此事

上建部近衛司裝束臨時客ノ日ニ同ノ

母屋大饗

掌客使トテ尊者ヲムカフル使也主人ニシタシキ近

衛司ヲモチ井ルモトヲシマキ丑ノ夕子マロトモノオヒ

馬ニノリテムカフ尊者ノセムクウシテカヘル尊者ハ

火ノイロナウ子ハサクウノオリモノ、下重ヲ用ヘシ

上建部ハ有文ノオヒウテシノ劔也

藏人藪其栗使勤仕ノトキ衛府文官儀式官ニ

ナ青色ニ火色下重ナリ夕、シ延尉ハ雜色ノ下
重ナキルヘカラス

叙位 五日 依日次可有延引事

上達部無文帶蔀繪劔 近衛司同

女叙位 同

御齋會 自八日始十四日終

上達部蔀繪劔無文帶近衛司モオナシ蔀繪劔

口トモノオヒ

御薪

装束ツ子ノユトシ

兵部手番

装束ツ子ノユトシ

踏哥郎會

公卿近衛司装束カミニミエタリ

大将ノ隨身襖袴ハカマニアウタム

射禮 十七日 建禮門前ニテ ヨナフ

上卿本議装束ツ子ノユトシ 六府ノ將佐サウソク子

ノユトシ弓矢エ三ヤトモアヒクスヘシ

賭弓 今朝射禮イノユシ大行ア

公卿蔀繪劔無文ノオヒ弓矢朝アヒクスヘシユミヤ

サニツクトキモチヤウアルヘシ

近衛司モトナシニキエノタチマロトモオヒ弓矢アヒ

クスヘシユミニトモチツクルヤウアルヘシ

今日ハヤナキノ下^下タ^重ガサ子チキス四府將佐ハツツ矢ノ

ソウトイフユトアルヘシ

除目 正月十一日

又被撰日次 公卿ニキエノタチ無文ノオヒハコフミナトル人ヨルナ

レトモカイツクロフヘシ一ノ人ノトノハウ執筆ニイリ

給トキオリモノ、下重ヲモチ井ウル、オリモアリ

近衛ツカサマイウハ劔ヲハカスタ、^{火積}シヒ、^{衛重}ツツイカ子

ノヤツナトニハ花族ノ人ハヨシ

除目清書 上卿宰相着仕座行之

装束ツ子ノユトシ

下名 同

釋奠 如常 文章生藏人着位袍叅伎但宴會ニハ着青

色

大原野祭

装束ツ子ノユトシ

春日祭

ツ子ニハ弁ハカリマイリテヲコナフ一ノ人ノトノハウ

中納言ニナリテハシメテ上ケイセサセ給テハ春日詣
 トナツケテエ、シクキウメカル、事也夕、ノ上卿ハセ
 ス近衛司コノクウツカサノ幣ヲタテアル、ニアヒクシテ
 ツカヒトテ二季ニ左右近衛カハルくスルコトナレハ近衛
 司モサルヘキ人ハイテタチシテキラメキテクタルコト
 ナリミチノホトハナチシニカシハ^拍サミシテ野^尾劔ニ^尾サヤ
 サシテハキテワラフカクツハキテクタル隨身ニハス^水イカ^干
 カリアチナトキセテウツシ馬ニノセテサキニ^馬タスヘシ
 ノチくハキウメカス諸宮ノ使モ幣ニクシテイルソレ
 モ近衛司東宮中宮スケモシハユケヒノ佐ナト宮司

ニテツタルハソレラモキウメクヘシ廷尉佐ハツウト^郎等

ナトク^具スルトカヤ

祈年祭 二月四日

装束ツ子ノユトシ

園韓神祭

装束如常

列見 二月十一日

休公卿有文ノオヒラテシノダチ^深カクハクヘシアメノ
 フルトキノミチアマリ^深アシキニ列見定考外記政事
 ナウチトモフカクツハクヘシ

圓宗寺寂勝會

上卿宰相忝ニハ御曆會ニ被准ルヒ夕劍笏ヲテセス
祈年穀奉幣

装束ソ千ノユトシ

仁王會

公卿出居ノスケミナ下キニ夕ナリ

季御讀經行車藏人初後日ニ着青色但極熱時被行者強不可着無便之時可有用心

装束如常

位祿ノサタメニ月中旬ニ行

装束如常

御燈事

石清水臨時祭事

使四位上ヲフワキアケノ袍巡方帶ヲテシノ劔アサキ

ハ

舞人アサスリノ袍ヲテムノタキメナウノオヒ五位ハ

サヤナイル

公卿壽繪劔無文帶

殿上人近衛司モ劔ヲハカス

此日ハメナツノ帶ハサハス

カサ子カハシケトテ花足ノ殿上人ヲエリテセサス装

東ツ子ノコトシ
 代始ニハ使ハ宰相カサ子カハウケニハ公卿ノヨルナリ
 今日ハ公卿サクウノシタカサ子ヲキルヘカウス主上ノタ
 テマツルニハ禱カルナリ臨時祭日ハ馬腦ノオヒヲサス
 舞人サスエヘナリ昔ハメナウノオヒハワツカニアリケレ
 モタヌ人モヒ人ノ新レウニカリモトメシケレハタノ殿上
 人ハサスニオヨハスソレカ今ニ流例ニナリテ近代ハワ
 クリメナウトテオホカレトモナリサ猶ハメナリ近衛
 司モ今日ハ劔ハカスシテ重盃ノヤクモスルナリ
 六位

調樂夜 裝束ツ子ノコトシ
 試樂日 青色 野劔紫草 尻鞆 平緒 絲鞋
 挿頭竹葉 但中勢丞兵庫助等雖帶劔無尻
 鞆是細劔也半臂ニオキテハ可着也スモ件日
 文官ノ蔵人又非蔵人衛府アナカ子ニ天麗ヒレイノ裝
 束ヲ不可着タツ子ニキヨケナル裝束ヲ可着也
 祭日 早且ニ行事蔵人アチイロキモソノサシ
 ヌキニウチキヌキテ舞人裝束ヲワカチタムウ檢非
 違使ハアチハカナリ打衣ハキス衣ヲ出サス但行
 事蔵人アチイロキサル先例アリシカレトモ近代

カナウスキル也タノ蔵人装束衣冠束帯トモニ
キルタ、シ他ノ蔵人ハ舞人陪從装束ヲクハルア
イタアチイロチキルヘカウス件装束舞人陪從ニワ
カチタマヒテノテ^{下殿}ケテシテ舞人ノ装束ヲシテ
イソキマイルヘシソノ^共チ御櫛ナマコナフ但件
装束青摺袴ヲ以公物モチ井ルヘシア^相コメヒト^單ヘ
アハセノハカマチワタ^私クシニア^相ヒマウクヘシ件日ノ
タチノ装束アサカハナリカチテアヒマウクヘシソモ
ク件日供奉ノレウニ隨身二人クスヘキナリ然
ルヲ未到本府ノ尉ハ心ニカセスサレハ府ノカ^督三ニ

フレ申テモ^准ホスコトナリカト^長オサハコハロニ
カセテメシツカフコトナリ御倉ノ小舍人又オナ^同シ
ク^{召具}メシクスヘシ内記蔵人若陪從ニイウ^只着青摺
陣ヘイウヘシマタモム官蔵人陪從ニイ^停ス^紋ウキモムノ
ハカマノウニ着陪從装束也

二孟旬 四月 十月

ワカキ上達部ハコケ日白重ヲ着无丈ノカフリ白
キ^殺コメノ^下シタカサ子^重シロキムモノノミカキハカマ白帷白
單一キエノタチ无モレノオヒコノ日モ一ノ人ノトノ
ハラハ螺鈿ノ劔ヲハキ給代ノ始ニハ旬ヲニコナハルサ

又トキハヒ^{平座}ウサトテ出御モナクテ仗座ニテ見奉
 フウセラル敷上人ハコノ日出仕スレハ老名モ若モカチ
 ス白重ヲ着御禪ノ日マテハアウタメサレニヤ装束躰
 ハ公卿ニオナシ少辨言ナニカシトカヤノヒケルヒト白
 重ニ赤帷ヲキタリケリサルハ職者家ニテアリケル
 トカヤ旬ノ日ニアウチトモ六七ヨリアツキニハ宿徳
 公卿白重着ツ子ノコトナリ又桔梗下重トテ公卿
 モ敷上人ノヤウニフタア井ナレ無文ノ下重ヲ着夏ア
 ルヘシソレモ平絹ノミカキ表袴ヲキルナリキヤウノ
 シタカサ子着トキハ^青ア^終ナタレノ平ヲサスヘシトフ

アフチタシノ平緒トテムフサキアチキマシリテタム
 ナレ平緒ニハ劔ノ装束ムフサキカハモキラハス用也
 サレハ敷上人ハメナウノオヒ樋螺鈿ノ劔棟終平
 緒モチツレハ夏カケヌトフマツスヒウテレノタチトハ
 ヒチスキテソノナカニカ^貝ヒチスリタルナリセキエイル
 ヘキトコロニモ用トフ又白重夏口カキ人ハ^鎌ノ絹
 ナフモチ井ルフムキヌ大和國ノ貢也^近キ^代イハ
 タエテミエスレカレハタ、アツキカウキヌチモチ井ル旬
 アルトキハ老人公卿平緒ヲ苗色ニツクテ着夏ア
 リ表袴モ平絹ヲモチ井ル白重ノコトシ苗色トハ

黄氣アル青物也大将ノ番長青狩袴トイフモ
故實ニテナヘイロニソムルナリ

六位更衣

文官無官オナシ又白重ノ装束ヲ着ス袍ハ位袍ナ
リ宿装束ニオキテハ有文ヲモチ并ルヘシ冠オナシ
衛府儀式官無文ノ装束ヲキス夕、ツ子ノコトシ有
文ヲモチ并ル夕、シ文官無官ノ人更衣ノアイタ
ミナ練ノ白重ヲ着ス夕ニイリタルトキノ更衣ハ平
絹ノ装束ヲ着ス平絹装束ヲ着ストキ無文ノカ
フリヲモチ并ルヘシ

更衣ノ後宿装束ヲキルハハツ貫首直衣ヲキクル
又一薦ノ藏人キテノチ冬夏フエナハノ装束ヲキルヘシ夕、
シ冬ノ更衣ノアイタツノ袍ヲキル夕、冬ノサシヌキヲ
キルツ子ノコトナリ夕、ツ子ノ更衣ノトキ夏ノ袍ヲキテ
冬ノサシヌキヲキルヘカウスマ夕、四月一二日ノアイタニ
文官ヨリ衛府儀式官ニウツル人宿衣ノトキ冬
ノ袍ヲキルヘキカタ、夏ノ袍ヲキルヘキカ分明ナラサ
ルコト也夕、シ夏衣ハツノ儀可有便カ可尋シ抑夏ノ
更衣ノトキハ以灌佛日有文装束ヲキルヘシ冬ノ
更衣後以射場始日キルヘシ夕、シ灌佛射場始ナ

キトシハ相慮其程テ只可着有文装束歿々シカ
ルヘキコトイテキタウムトキ早キカフヘシ

灌佛日神事ニアタル年ヲコナハレス

装束如常六位同位袍ツ子ノ装束

賀茂祭

装束ツ子ノコトシ

六位

垣下蔵人二人青色ヲキル下重ニオキテハフニア井カ
タ、シニ換芳ニタツ子ノコトナリ三四膺蔵人カナラ
ス件ノ役ヲツトム前駈蔵人装束位袍黒半臂蕚

芳下重浮文袴但白

色

尻朝平緒浅沓相具キモ

ノ御蔵小舎人府隨身二人

ケヒ井シハカトノ者督長

サ二人隨身二人

テウ調度掛トカケ一人ソヘリスヘシ

還日 垣下蔵人行事ナウヒニ二膺等ナリ装束

位袍黒半臂蕚芳下重浮文ハカハ衛府勤仕

ノトキハ帯タチハクケヒ井シハ平劔草緒裾長ハ細

劔丸緒壺胡録弓於胡録者延尉裾長タ、オナ

シコトナリ垣下ニアラサル蔵人見物ノトキ衣冠

ニテ見物スヘシ侍臣ノ車ナリ衛府者ナシク

ヤナクヒナ可隨身也

祭日 位袍他装束ツ子ノコトシタ、シ行事殿
人布袴ノ小舎人二人ナリシテ大路ヲ所渡也車
簾前アクヘカウストイヘリ非蔵人衆渡之時

ウシロノスタレチアリヘキカ
警固間事 祭前未日アルハ申日ヲユナハルハツリトハ
トルトシモコレハ行ハル

衛府蔵人件日ヨルヒル帶弓箭也奉御前御膳

ヲ供スルトキモツ子ニコレヲタイス壺胡 籙ツホヤナクヒホソタ

チナリテ延尉井ニヲキテハ平劔ナリタ、シヤナクヒニ

ヲキテハ延尉尾長同前也奏文トキハユミハカリナ

ヲ置ク文杖ヲ取テ御所ニ奉ナリタ、シ陪膳ノ四位

ハユミヤタチヲト餅 盃キテコレヲ供シユイナ
ハトカスオ綾イカケヲ徹セスアル或 説セツニタチハタイシナ

カウ候也近ハ右近中将基忠朝臣陪膳ヲツトム
ルトキタチヲハキテコレヲ供ス或 説マ左近中将或 説タ

朝臣陪膳勤仕ノトキタチヲタイセスイカハコレ便ヒ
ニシタカフコトカタ、シヤク役 送フツノ五位六位ニチキ

テハユミハカリナ、キ他ノモノ或 説クウタニチタイズ
トコロナリマタシムカウニヲユヒテ殿上ニフストキ

カタハラニトキヲクナリタ、シ密ニ直廬ニチク
レイナリマタ陣外ノトキハサツニ不可着タ、ト

モノモノノニモタスルナリ先ニ殿下ニイリテキウ
セシチタイスル人オホクアルカソノユヘナシ
御賀茂詣事 供奉藏人上臈ニ三人ハカリカ
衛府文官ヲイハスミナ青色ヲキル式部丞アヲ
イロヲキルトキ冠ノヒタイアテハナチテシリヲ
ナリ衛府藏人タチハツシリナカハホツタチ細九
ヲケヒ井シハ平劔カハチ件御物詣式日ナラ
ハツホヤナリロ ヽニチモタスヘシヨレケ警固イコノア
イタニヨリテナリタシ式日ナラフサルトキナラ
ニミヤヲモタスヘカウヌコレケイコニアラサルユヘ也

表袴下重等ノ人ノコ、ロニアリ 延尉ニチキテハ
コノカキリニアラヌ白キハカマチキルヘキナリ他ノ
藏人モ雖常事黒半臂蕚芳下重白表袴ヨキ
也タシワカキ藏人ハソメハカマフタヘオリモフナト
キルウ子ソコトナリ 延尉侍中供奉ノトキカトノヲ
テウ下カケクスヘキコトナリ
松尾祭
梅宮祭
巳上、酉日ナリ
吉田祭

吉中子 四月 十一月中申

最勝講

公卿マキエノタチ出居將オナシ

侍中火舎取ノ蔵人アナイロヲキルヘシ

近衛年番日

侍中將監アナイロヲキテ本府ヘマイルヘシ

定賑給使事 五月中行之

第一ノ大臣ノ申行事也サハリア六次人ヲコナフ裝束

ツ子ノコトシ

忌火御飯 六月十一月十二月
平旦ニアリ

陪膳ムカシハ布袴ニテアリケリイマハソクタイツ子

ノコトシ

御體御卜 六月十二月十日

月次祭 六月十二月十一日

神今食 六月十二月十一日
祈年祭ノコトシ

中院行幸ムカシハアリケリム卿マキエノタチ近衛司

ノタチオナシツボチオフヘシアサキクツ大内ヨリ

ナルトキノヲナリ諸司ノ小忌ヲキル大将檢非

違使別當ハヒラヤナクヒウツニアヒタルヒト供奉ス

ルナリ近衛司ハアヒアハスヲイハスクスヘシミナ

小忌ナリム卿ハ上卿一人宰相一人御ウラニ
 アヒタル人ノイニナリタノヒトハオホ^{大忌}ノア^幄ニ
 候行幸ナキトキハ神祇官ニテ上卿宰相辨ハカリ
 ニテヲコナハル十二日ケサイノ御カエアリ小忌ノ
 ヒトヒカケ^{人日}チカク^人シ
 侍中 行幸供奉御湯殿之朝衣ノ下重ヲヌキテ今夜
 ナキルナリシ^職タウ^職チヌカスアルヒハ朝衣ノシタカサチ
 ウヘニ今夜ヲキル
 節折 六月十二日晦日
 乞巧真 七月七日

孟蘭盆 七月十四日

秋奉仁王會 ^{アキノキノ}ニムウウエ

ハルノコトシ代ノハシメニハ大仁王會トテ殿々ニテアリ

相撲

大将奏ヲトルワカキ人ツメ装束ツ子ノコトナリ公卿近

衛司ヲテシノタチム卿ノオヒ有紋ナリ奏ヲトル人

コトニヒレイノ装束ヲキル

侍中 ハシメノ日行事并他ノ蔵人三人ハカリアチイ

ロヲキルアルヒハ四人ハカリキル近衛将監蔵人アチイロ

チキ弓箭ヲタイス ^{ツホヤ} 劔 ^{ホツ} タチ ツキノ日アイカハリテ

ノコル蔵人ヲアナイロチキル夕、シ行事ニケ日チ
カウキルヘシ裝束ニ具アリトモカイツツロフトキ位
袍ニキカユルツ子ノコトナリ

釋奠 同二月

奉御讀經 同三月

定考 大畧同列見

酌引

上卿近衛司ミナ下キエノ夕チ左會ニテ、
官奏

平座 九月九日

例幣

八省へ行事ナリケリ近代タタリ

六位

文官 位袍 淺沓 把笏

儀式官 同文官

衛府 位袍

ツホヤナクヒホツタチ

淺沓 件儀裾長
衛府夏也

檢非違使

ヒウヤナクヒ

ノ夕チ

裝束

シカイ

行事ノ夕チ本陣ニタツ

御國忌時

行事蔵人アタクチハシタカサ子チキル冬ハヤナキチキ

夕ニシ近代アナカ子ニコロコトナシ
更衣 十月同四月

射場始

公卿近衛司マキエノタチ位袍他ノ装束ツ子ノコトシ 公卿侍臣

蔵人ヲミナ箭一午ヲコシニサス

侍中

文官 袍ツ子ノコトシ白重ヲ著

六衛府 ヒラヤナクヒ ユミ 夕チ装束 シリサヤ

ヒラヤナクヒ ユミ 夕チ装束 位袍ツ子ノコトシ

初雪日

侍中アチイ早リモノ、サシヌキヲキテ 諸陣へムカヒ

テ見泰ヲトルヘシ 就中ニ帯刀ノ陣ニムカフ蔵人

ヨウシニスヘシ アチイロニアウストモタ、ヒレイノ装

束ヲツクタイニテモキルヘシ

朔旦旬 十一月一日 四月旬ニオナシ

五節

丑日

帳臺ノ出御ノ御共ノ久ノ殿下以下五六人ハカリ直衣ナリ

アルヒハ衣ヲイタシアルヒハイタサヌモアリ殿上人兩

黄首直衣以下人アルヒハ直衣アルヒハソクタイ

ナリ六位ハヨヨヒハイツカフニツクタイニテアルヘシト

寅日

貫首以下一向直衣ニ冠ナリ六位オナシツ衣冠ナ

リタ、シアワカリノ蔵人ハツクタイヲスヘシアタイロチ

正清キルヘシ式部丞アタイロニ火イロノシタカサ子夜冠

ハツクタイモシノサシヌキヲキルヘシ他ノ蔵人ヒレイノ

装束ヲキルトイフトモアタイロオリモノ、サシヌキヲ

キルヘカウス貫首以下ミナキヌチイマスアル兵ウチ

キヌアルヒホリキヌチウチキヌニモ中年人ハ

ツクタイノ夜ニイリテソチナヘウカナルツクタイヲ

テ御前ノコロニニテイル

卯日

今日モ殿上ノエンスイナリ貫首以下直衣諸

大夫殿上人ハ衣冠ナリ六位又衣冠ナリオホヨソ

ハ殿上人モ六位モチサナキニハヨキヤウソクトテエヒツメ成

モエキウチサシヌキニウチキヌモサシヌキモテイニ

テタミカヘシテウウコキスウウノキヌコキヒトヘ

コキシタノハカマナトキルナリアチノキヌハワカキ人

ハキヌトソウセトモ道代ハワカキ道衛司ナト

モキタリ蔵人アツカリ布袴アタイロ火イロノ

下^重タカサ子^{蒲萄}エヒソメ^洋ノウキオリモノ、サシヌキア
ルヒハ^青ア^也アイロニカ^固タモ^紋シノオリモノ、サシヌキ紅
ノウチキヌチイタヌコレ^文モン官ナリエウ^{衛府}ニチキ
テハウチキヌチイタヌコメテキルヘシ^{檢非違使}ケヒ井シハ
殿上ノエンスイワウハ御覽ノアヒタサウソクソク
タイチヌスヘシタ、シアチイロチモチ井ルヘシ承暦二年
平時紀布袴チキルアチイロニモエキノハシヒナリコレ
平行親例云、他人^六歳人ヲ寅月ノ装束ノコトシ^在
^{タシキヌチ}件日中院ノ行幸アルトシハワウハ御覽ノ
チ^{ユムヘシ}隻燭ニチヨフアヒタ殿上人^六歳人ソクタイニテ

行幸ニクフス小忌チキル日蔭チカツタシコケナリ
ソモク御ウウニアハサル侍臣コトニ行幸ニ供奉
セスコレチミチキサルユヘナリタ、シ殿上ノ職事十人ハ
御ウウニアハストモカナフス小忌チキルヘシ

辰日齋會

人々ミナソクタイナリタ、シ預^六歳人朝ハ宿衣チ
キルヘシアチイロナリモソクソクノオリモノ、サ
シヌキニタシキヌチ冬チモチ井ルタ、シケヒ井シハ
アチハカマニ^{キカ}ユンソクメ^{ウツ}ハ^{衛府}ハキヌチイタサヌ
尅限ニ小忌チキヒカケチカツイトノイロ人ノ心ニ

アルヘシシロキヲヨキトスウキモンノハカマイロコ、
ロニアリ文官儀式官オナシ衛府ニテキテハ
弓箭ヲタイスヒウヤナクヒナリアチカハタチ
カバシリサヤヒウチヌノオヒシカイナリソモク
中院ノ行事アルトシ今日小忌ヲキル行事ナキト
シハ小忌ヲキスタ、シ小忌ヲキルトキハ式部丞シ
ヲヒキヒタイアテヲハナツ延尉オナシクシリヲ
ヒキ儀式式官文官トイフトモカナウスハシヒキル
コレ小忌ワキアケナルニヨリテナリ又チミヲキル日
ヒレイヲコノム人ソノハカマフタヘオツモノハカマナリ

タ、シ延尉ニテキテハコノカキリニアラスレロキウキ
モンノハカマナリチミノウヘニキウセシチタイス節
會ノアイトタ童下仕ニツクナリ、タ式部丞蔵人小
忌ヲ着ナカラフ点標 曩時無此事而
近代之例定事也 射場殿ヨリイテ
列ニクハルナリ

新嘗祭 行事アルトシモアリ

新嘗會

上卿一人宰相一人并少納言各一人小忌ヲキタリ昨
日新嘗會ヲコナヒタル人ナリ節會ハ卿近衛司
ノ装束サキノハノ節會オナシコトナリ

賀茂臨時祭

公卿殿上人ノ装束石清水ノコトシタ、シカヘリタチ
ノ所カリウチコナハルヘシ

神今食 六月ナミルヘシ

祓佛名

公卿出居將装束ツ子ノコトレ

行事蔵人カナウスアチイロチキル火舎取ノヒト御導
師チオホスル人ナトカナウスアチイロキルヘシ火舎取
ノヤクノヒトオホクノ行事ノ取役ナリ、タタウトウ
シノ蔵人コレチキルタ、シアチイロチキスシテ件ノヤク

チワトムルヒトマ、ソノカスアリシカルヘカウサルコト
荷前使事 十二月十二日

装束ツ子ノコトレ

御佛名

公卿

一キニノ劔出居劔笏ヲモチ井ス他ノ出居ノ儀ニカハ
リタリ今夜フルクハ大将カナウス宿マウレセサス又
半夜ノ御導師ノホトニ左近府殿上ニ栢梨ヲステ
公卿以下ニス、ム次將互ニ勸盃栢梨トハ府ノ座ノ
名ナリ摂津國ニアルニヤ

内侍所御神樂

装束ツ子ノコトシ近衛司ナレトモヨヒハタチハクマシ

追儼 十二月晦日

上卿宰相衛府タルヒトハツホヤナクヒヲオフ近衛ツ

カサモ、トヲシニツホヤナクヒ

陰陽寮桃ノ弓葦ノヤミイラス 上卿以下コレヲ

トルトキ弓ヲ撒シコレヲモツヘシ

衛府藏人弓箭ヲタイスタ、シツホヤナクヒナリ 細

夕子 平緒 廷尉トイフトモツホヤナクヒヲオフタシ

夕子、ヒウタチナリ 草緒

十一日神令食行幸事

戊戌行幸中院至上着御帛御装束御腰輿無警

蹕鈴奏公卿以下前行前日行事藏人注殿上人

夾名給神祇官仍随小忌之合否所供奉也供忌

火御飯之後大忌之人不昇殿凡今日扈從人除

執柄殿下之外皆着小忌夜行事藏人以小舍人

所邊袍上着之衛府上卿宰相懸綫用壺胡籙蒔繪劔近

衛司同之近衛兵衛外雖不供奉為雲容之衛府

用壺胡籙五位以上皆着縫腋候御後至于六位

者平装束布帶着冬鞋用平緒入尾朝但檢非違

使用平胡籙於廷尉府生以下褐衣垂袴用壺胡
籙一位以下尋常束帶用淺香如例殿上四位之
中一人獻人一人奉供御湯殿是山藎西宮勸修
寺寺之種族所勤仕也其儀入御神殿之後御湯
殿役人二人奉北腋戶下依天氣於同壁下各著
今支件役職事近衛司之間多有其便為衛府之
者先解弓箭脫表衣下襲鞞等昇殿或不脫鞞云六位
脫袍著今支或脫下襲立戶下即以主殿官人令取御
湯獻人計之次上薦役人先試御湯寒溫以左手搔
十縫殿獻浸布次內藏寮獻天羽衣次獻御泔坏澄

上莒等次縫殿寮供祭服御裝束改帛御裝束著
御也次藏司供御幘御湯殿役獻人於戶外次弟
令催獻同役上薦人於長押上傳進之次主水司
供御手水御湯役人帶四品之時即奉仕陪膳為五
位之時獻人頭奉仕之去康和五年十一月新嘗
會行幸之時左少將實隆朝臣為御湯殿役人而
俄以他行獻人頭又以不候仍左中將俊忠朝臣
更奉仕陪膳是臨時儀也次召御笏次小忌上卿
催行次第事丑尅供曉膳□剋還宮大忌云卿於
陰明門幄前名謁右近次將問之

御願寺供養
御齋會ニ准セリ、ナリ堂中トイハレ、
持ハシ
御讓位

助無智秘抄一名奉中行奉袋末抄

齊王卜定

勅使祿了リ、齋人頭勤之中、將十卜八、
毛ハシ

齋院被進扇使御禰日祭日奉兩度也

殿上齋人ア、ナリキテ、齋勤之本院祿ヲタマフ

御願寺供養

御齋會ニ准セリ、ナリ堂中トイハレ、
持ハシ

御讓位

節會行ヒテウルハシク御護リアルニハ公卿螺鈿
釵有文帶魚袋ヲツケス衛府ノ人ハ壺ヤナクヒテオ
フ近衛大将檢非違使別當ハ平胡録近衛司ハ
モトオシツホヤナクヒ侍繪太刀靴カマセチエナレ
ハ立陣也又位ニテ変オハシマス君ノ御時節會オ
コナハレスシテ神璽寶釵ハカリヲ新帝ヘワタサル、
ニモ近衛司裝束オナシトニ公卿ハ侍繪ノ釵ナレ
ヘシ上官巡方帶也

開關事

讓位日セキヲカダメラレタルチヒウクシ大事ノ公変也

時有識ノ上卿忝テオチフモノツイテ鮮陣モアリ六
府ノ將佐モ直衣ニ柏夾侍繪釵壺胡録ニテ恭リテ
後陣トクヘキ由ノ仰チウケ玉ハリテ後弓箭ヲト
キテ纓ヲオロスシオホカマ警固ノ間ハ直衣ニテモ
弓箭ヲ帶シ或ハモタセテ近衛司ハ有之公卿ハタ、
内裏ノ公事バカリコレヲ帶ス他所ニテハタイセス天
慶ノ將門ノ乱ノアヒタ節會ノ日公卿ハタ、ハ子ノ
定ニテ諸陣ハ警固シタリト見エタリ御齋會ノ
日ハ御前ニ候公卿ニテ衛府ハ弓箭ヲ帶スト云
リイカナル一ニカオホウカナシ平治乱ノ片桂大納言

于時中納言 左衛門督 ツ子ノ定ニテアリキ三條内大臣殿
 其日節會ノ内弁ニテ奉レハヤナクニ隨身ニモ夕
 セウレタリ大炊御門右大臣 于時中納言 右大臣 梅殿 于時中納言
 此人々ハ平胡籙右大将壺中納言中将殿
 鈿劔ニテオハシアヒタリキオホツカナシスヘテ胡籙
 オフ日ハ眞袋ハツケ又ナリ モトヨリツケナリトクヘシ

御即位

位ヲユツリ奉リテ後始吉日ヲエウヒテ天ニツケ申サレ、
 心ナリ香ヲ庭ニタクハ其心ナリ一大臣礼服キテ内
 弁ノコトハオチハル左右ノ御子代トテ宰相モシハ三位ノ

禮服キテ八人堂上ニ候外辨公卿ハ礼服キテ
 ナアリ中納言ノ中ニサレヘキ一人叙位ノ宣命使夫
 スルナリ礼服ノ外辨或八人或六人モアリ近衛司
 ハ并イ着ノ袍モメシテミシカシタ、シ冬ハ下籠ヲキス
 ウヘノキ又ハカリナリ 挂 甲 カツフヨロヒヲキルヨロヒトイフハ
 舞ノウチカケノヤウニシタリフルクハキ又ナトニテカタノ 取
 如クシケリ近代ウハシクカ子イタニセテメテタクイト 茲
 ニテオトシナトシタリ着ノコトハナニ直モ輕色ナルナリ
 平胡籙ヲオフ老懸ヲカク螺鈿ノ野劔常ノコトシ
 ヨロヒキルナリハ平緒ハムスフ様有ツレテシラヌ人ハキリ 切

ヒウヲニテタ、風情モナクユヒタルナリ將ノ隨身
ハタレハカマ常ノコトシ里内ヨリ八省ニ行幸アル代
常ノコトシ禮服ヲキヌ上達部ウチカセテハ忝
ルニシキ事ナレトモ近代ハミナ忝スルナリソレハ無文
帝時繪ノ劔ナリ或螺鈿ヲモチ井ル人モアリ五位ノ
次將モ今日ハシサヤヲサス寛加ノ御即位ニハ
行成卿ノ中納言ニテ宣命使シタリケル興福寺ノ
寶藏ニアル禮服ヲ給ハリテキタリケリソノ玉ノ冠
ノイレ物ノウチニ其日ノ我作法進退ヲメテタキテ
ニテ委ク書テキタル也大炊御門ノ右大臣ノ久壽

ノタヒ中納言ニテ宣命使シテソノ冠ヲ申タハリ
名ラレタリニ其行成卿ノシルサレタルモノハ侍禮
服ハ思代ノ物ヲ申玉ハリテキル一匹アリ又ワ多
シニアタウシクトノへテキルコトモアリホロクトヤレ
ソシシテワロケレヒクルシニナキモノハ禮服ノ袍ナリ
サテフルキ袍ヲハ禮服ヤウナリトイフニヤ昔ノ人装
束ナクトツアリケルサレハヒトツ車ニ大呂タチナトノ
二三人モノリアヒテアリキケリ末代ノ人ノ裝束ハ一
人タニモ車ニノリクルシ大カタハ裝束ナクヘキオリニキ物
シキタルモワロキナリ節會ニ人ノイタクモ裝ハスカ

サリケルニヤ齋信卿ノ消息ニ先代人時ノ節會袍
 コレヲカシケンストカシタリケルハ節會ノ袍トテフ
 ルクナエタレヒ人ニカスカアリケルニソオホツカナシ
 人ノ病スルトトフウヒニムカヒナトスルニ裝束ナトノム
 キハキハメテヒシナキコト、ソ又後朱雀院ノ御時ニ
 其年ノ旬ニ公卿ノタチナミタリケルソ御覽シテ汝
 日資房卿ノ藏人ノ頭ナリケルシメシテ昨日公
 卿ノ裝束少御覽セシカハ以外ニ袖ニソ大ニナリタレハ
 カクテハ世ノ心イヘナリイカ、スヘキ右府後小野ノモトハ
 一カリテイヒアハスヘシトオホセウレテナケカセタヒケレ

ハ右大臣殿ニ申サレケレハ御返事ニミナノ公卿ニソ
 ヌシオホセウレシモアシク候ナレワレソノ由ソウケテ
 リテカシユリ申サハサスカ老大臣ノ御氣色カウ
 リタリトキコト人モナツリハレハリナントハカウヒ申
 サレケレハソノ定ニ披露シテ門サシテカシユルヨシセウレ
 ケハ人ミナキオソレテモノノ寸法ソチヒサクナシテケリ
 近代人ノ袍ハホトク綾ニ疋ハカリナリ

大嘗會御禊日

位ニカセタヒテ大嘗會オチハルヘキ御ハソノ行
 事ナリ一ノ大臣部下ソツトヌフヒ節旗ソサキニ

タリ大納言ノ大将ナトモ其例有隨身ハハシキ
 キタリ左ハハシノ下重ヲキウチノヒトヘ右ハ柳下重
 コレモアツウチノヒトヘ也左ハワシノ羽ノヒツヤナクヒ
 六位ノ府ノマナクヒノ定右ハシキリ羽ノヤナクヒナリ
 劔ニ平尾鞘ツイレタリソメワケノカリ緒タハシスソ
 コ大臣大将ノ府生ハ馬ニノリテ本陣ニ候ヘケレ故
 實ニ大将ノ邊ニ近クウチツヒタリ番長ハ馬ノクチナリ
 タリ雜色ツハコノ行幸ニ具セスオノハカラアレハ六府ノ
 ホカツアムラヘシ近衛ノ将例ノ行幸ノ定隨身ニモ
 繪ハキセスヤマトクウニルニ本番集ツクヘシ左右衛門

左右兵衛府ノ隨身ニ本番繪ツキセタリ幼主ノ御時
 ハ女御代トテ大臣モシクハサルヘキ大納言ノムスメヲ
 イタシタテウルフルク御元服ノ日ヤカテソノ人ヲ女
 トサタメムレケル末代ニハカナウスシモシカウス又幼主
 御時ニハ女后御少シロニノウセ玉フ故ニ出車アリ
 攝政殿モ幼主ノ御時ハ馬ニテ供奉アル一モアリオ
 リ居ル門ニ三條大宮ニ御檢敷ハクリテ御覽スヘ
 シ所檢敷ノスノコニハ兼官ナキ大臣モシハ前官ノ
 人ノシタシクオホシメスヘキ人ナトフ一人モシハ二人候テ
 御コシノトツラセオハシマス片ハ地ニオリテ井ウル、ア

夕井ヌコトシ

佐奉六位

五位

闕腋袍

大和鞍

六位

卷纓

九韜帶

綠螺鈿鞍

又説

ホソエヒノ冠 老懸 ぬわりの布帯 他ノ物真

同前

式説夕チシハキ弓筋シ帯ス

僮僕 童舎人ハカリナリ

大嘗會國郡卜定

大臣以下陣ニキテ定申サル也悠紀ハ近江土基

ハ丹波モシハ備中也官寮シメテイムレノ郡ト云フ

ウウツナヒサタメウル、サテ博士ウケタマハリ奉文ウ

イタシテ悠記土基ノ古調度ノ御尾風ニ時ノテ

キエラヒテ其本文ツカ、セラル、夕時ノヨクヨクニ仰テ
本文ノ心ツイハヒニヨセテ哥ニハヨクセテ因御尾風ニ
カ、セラル、也

卯日廻立殿行幸

大内内裏ナレ時ハ鳳輦ニテ廻立殿へ行幸有ク、
シ龍尾道ノ少ハニテ腰輿ニテテハワリ少ハハ幼立ノ時
ハ母后タテマハケレハ鳳輦ニテヤカテ廻立殿へツカセ
タマフ也至ハ帛ノ御装束ツメス納言奉儀少クニア
ヒタルハ忌ツキテツカフハハ其外ハ大臣ノツクニハクニ
近衛司ハハ子ノカチノ行幸ノ定ニテ侍繪螺鈿劔也奉

ニテアリ廻立殿ニテ所湯アルニ藏人頭所湯殿ハスル
ナリ藏人ハ山内中納言子孫ツモテヒラル、其時
ナキニハモトメテモ藏人ニナサル大宰宮ニ少ハセ玉フ
ニハ前行ノ大臣トテ御サキニ立テ大臣一人ツカフハ
攝政殿ハ御後ニオハシメス至上ノアヒセ玉フ延道ヲハ
コト人ハツマスコレ大神宮へ物マイツセハシメサセ玉フナリコト
シノ物ヲハコノ、ナキコレメス

辰日節會

悠紀ノ帳ニカセ給ナリ公卿ノ裝束例ノ節會ノ如シ
カナウス今日ノ内弁ツオコナヒ玉フ夜部ノオハノ

カミ宰相ハワタクシノ小忌ヲキテ忝北近衛司ハウツニ
合アハスリイハスミナチ小忌ニクキテ忝ル小忌ノシタニ常ノ
東帯ノアヌメノカサナリタルツキル

巳日節會

主基帳ニオハシメスソノコトカウ昨日ノコトシ内弁ハ大臣
共リアレハ大納言モセツル今夜ハ清暑堂ノ御神樂
ルヘシコノ堂ハ豊樂ノ堂ノ名ナリ豊樂院ノイマヤケ
又サキニソレニテノニ大掌會オコナハレタリサレハ小
安殿ニテハ御神樂アレ世ノ久イヒナハシタコトニ清
暑堂ノ御神樂トイフナリ

午日節會

コレハソノ儀大畧同事也冬シテサ悠紀主基ノ帳ツコホ
チテ冬ノ例ノ豊明ノ節會ノ定ナリ叙位ニカ、井シタ
ル近衛司ハ小忌ニ平胡録オヒテ老懸カケテ叙ハキテ
列ニ立タルコソノイミシケレ節會ハテ、大内ニカヘラセ玉フ
ニヤウテホコウサケテソノ行幸ニハ依奉スル節會ハ
トヨノウカリニカハリタル一ハ悠紀主基ノ文来マヒツ
御覽ス

臨時事

殿上踏射

射手ニオキテハ公卿四位五位六位ミナアヲ色ヲキル
儀式官文官ト云ヒミナワキアケアチイロクモチ井ル
禁色クユリタル人心ニ錦織物等クキルナリシカ
ツ井ル人ヒウキヌクモチ井ル文官トイフヒカナラズ半
臂クキルヘシコレアソイロクアケナルユ也タシ近
衛將叙クハク細叙外衛佐尉左右馬頭侍從少
納言等ニオキテハ帶叙セズ射手出居トイフ近衛
司ハミナ帶叙スヘシ
念人裝束常ノ如シ藏人モ射手ニイラス六位袍クキルヘカ
念人ト云ヒ公卿侍臣等弓箭ニイタリテハ所隨身也

仁王會

行事ノ藏人アヲ色クキテ火舎クトルタシコク子ハチウハ
アナカチニアヲ色クキルヘカウス

寂膳講

オナシ裝束常ノコトシ子細上卷ニノセタリ

揚焉ノトキ麴塵袍クキル事

ケチニシノ時御禊壇下五節預御佛名堂童子等カ
ナラスキルヘシ又御社念内論義仁王會季御讀經御佛
名行事ヨレクモクスヘシ但仁王會季御讀經堂童子
形勢ニミタカフヘシ極熱尤ニヨリテナリ御佛名ニオキテ

ハカナウスキルヘシタ、シ青色ヲキスシテ堂童子勤仕
人ソノカスアリ文章生蔵人東帯ノトキカナウス青
色ヲ着ス又延尉蔵人青色ヲモテ常ニトノ井装束
ニモウヘフシニモキルヘシ

行幸

公卿装束如常衛府タル人弓箭ヲタイス老懸ヲカク
大臣ノ大将ハ弓箭ヲタイセシテ人ニモタス老懸イタキヲナ
クヒニカケタリ近衛司ワキアケ老懸キエラタチハコ帯劔弓箭ヲオフ
靴ノクツナリ蔵人ミナアチ色靴ヲモナ井ルカウ唐尾ハ
イハス不結マタアチリチサクスフチラテシノ鞆楚鞆シリカヒ韋度

キツケ也二省丞ノ蔵人八省ニ供奉スル片位袍ヲキルカウ
ヲ、ムスフ御後ニ供奉ノ時アチ色ヲキルシリチヒシカマ
リソヒタイアテチハナハカウヲ、ムスハス衛府ノ蔵人本陣
ニ供奉スルニアチ色ヲキ弓箭ヲタイスタ、シ平胡録
布帶野劔尾鞘裝平緒絲鞋脛巾藁也京中トチキ
所オナシキナリ地下ノ衛府ハ相違ス
臨時奉幣ノ時八省ニ行幸事

装束如常

蔵人装束九月十一日劔幣ノゴトシ

大井鷹持行幸事 野行幸ト號ス

近衛諸衛佐ニナ禍襖袴集服巾近衛将平胡録諸
衛佐ハ持胡録ナリ承保三年十月廿四日ノ行幸ニ
二品式部卿宮アケ色關白殿アカ色ノ袍ナリ大臣
以下忝議非忝議ニナアタイロヲキル左右近衛将各二
人タカヒタリ件人ノ裝束スイカチリ神妙也近
中将公實朝右近中将基忠ナリ件スイカチノ人路
アヒタハ御輿ノ左右ニシヨウ野クチナイラシメ玉フア
弓箭ヲトキテタカシスエテ野外ニノム柳大井ノ御
所ニハカシメ玉ヒテ後御舟ニ御スルアイタ近衛司ノ
タカヒタカチスエテモトノコトク弓箭ヲ帶シテ御舟ニ

候ス藏人ノ裝束ニオキテハサウイナシ
件度供奉藏人等

左衛門尉藤原孝清裝束 青色 浮文袴 黒半臂 蘇芳下重

左衛門尉平時範 同延尉 裝束如孝清

左兵衛尉藤原家實 青色 同表袴 蘇芳半臂 同下重

大膳権亮藤原惟信 青色 萌木織物下重 蘇芳半臂

非藏人式部丞橘致綱 青色 袴奉本 若位袍如常

藏孫高階敏遠 青色 唐晴色下重

藏孫源行實 青色 桔梗織物下重 萌木袴

藏人頭左近中将源雅實 裝束 補選綾襦衣 白結物袴 象眼冠

藏人頭源俊實

裝束 象眼 緋衣 懸袋

左少辨藤通俊

裝束如常 着青色

柳六位衛府藏人

平胡籙

平尾緒

布帶

絁鞋

如例行事

殿上和歌合

先々ノ装束サタレル法シタシ兼曆二年四月共見

有左右人下重ミナナ換芳也但藏人表袴ハカマニ着ス

左方

左衛門尉源行實

袴唐綾黃

式部兼大舍人助藤仲實 袴萌木

左衛門尉藤清宗

白延尉

非藏人式部丞攝致綱

紫束如常

右方

左衛門尉藤惟宗

白延尉

中宮少進藤知家

織物

藤基綱 浮文

臨時勅使

御直衣ヲオロシテキルカ冠フリノカ拍シハサミセス

行啓供奉藏人

文官アナイロタシニアフリヲサス二省美唐尾

ユフ衛府ノ供奉スル時啓ノ尉平胡録平胡靴布帶
総鞋行幸供奉ノ下レ非啓之人シカラスタ、前駈ノ儀
ナリ

輦車宣旨仰更

コノ宣旨ヲオホスル蔵ノ人カナラヌアチイロヲキル淳文
シノハカマモシクハカウアヤ唐後

天皇御服之時事天下諒

殿上侍臣四位五位六位ニナ豫ノ袍タシ表袴下
重等鈍色ナリ宿裝束ハ差貫褂等ニナ鈍色但
褂ハ黄色花田ニナシヘキル也

燒亡時事

奏燒亡蔵人宿裝束ト云レコレヲ奏ス東帶ニテモトヨ
リフノカキリニアラス延尉蔵人燒亡ノ所ニキムカフ
トキ冬ハアチイロキルノ白キアチハカマ一斤染毛皆也タシ
ニハカニテケクハヨウ井セスハアサキクハニテアルヘシ又弓
箭胡録ヲタイスヘシ夏ノ時アチカチニアチ色ヲキス
但着不着ノ人ノコノロニアルヘシ延尉ハアランニシタ
カヒテ白羽ノ矢ナリトモオフヘシ檢非違使等忝内
ノアイタ殿上口ニナラヒタハ他ノ蔵人フウスヘシモシ他
蔵人タチカクレハ殿上口ノハシラノモトニ弓箭ヲキ置

歳人初泰事

テ小連ヲワタリテ殿上ノワキノトノモトニ毛香ヲ奉
オキテ御所へ参テ奏スヘシ承保二年七月廿九日内裏
焼三上卿侍臣歳人装束ニ帝衣冠タ、アルニシタカ
フヘシタ、シ近衛司諸衛佐ニナハホヤナクヒテオフ
檢非違使別當源俊明郷直衣ニ隨身ノ白羽矢
ヲオフ火長ノ夫カ殿上ノ近尉ニナ持胡籬ヲタイス
抑左衛門尉源盛長我家ヨリアライロヲキテ参ルニ
カルヘキ人ミツルシキヨシヲシメサルアイダ近邊ノ人
テ、位袍ニ着シアラタム

新歳人初泰ノ時無紋ノ装束ヲキル

冠 無文 位袍 夏ハウス物ニ藍 下襲 無紋 表

袴 ヒラキヌ 袴 綾モエキ 單 綾 大 白 紅生 帝 角 海

轆 子リヌキ 扇 衛府官ハ劔 細劔 笏 角 海

冠モ細絹ニテアルヘシ文官儀式官笏ハカリヲモヘシ

宿装束

平絹奴袴 ハラフシロ 衣 後如常 單 同

禁色ヲユルサレテ着トキハレカルヘキ人ノ御装束ヲ申
ス半臂下襲表袴等也此外ハ私ニ用意ス禁色ヲ
ユルサレテ後シハラフアテウスモノ、サシヌキシキル

ヘシ宿衣ヲユルサレテ後兩三日布袴ヲ着スタ、シ
 近代ハ一日ハカリキルカオホヨソノ青色ハ束帶ニキ
 テノチトノ并裝束ニキルヘシ新任ノ人又コロモカヘ後
 一兩日シヘテ湯冨儀式官ニウハリニシ任文官檢非
 違使ニウハリニシナトスル人ノ事也

凡藏人青色シ着スル時カナウスウキモンノ袴シキルヘシカ
 ウアヤノ袴キルトキカナウス象眼ノ下重キルトイヘリ
 タ、シ冬ハカナウスカウアヤノハカヘシ用下重半臂ニオキ
 テハ、ナシ象眼ヲモチ并ルヘシシロキアヲメヲキルヘカウス
 宿衣ニアナキイロシモチ并ルトカナウスオリモノカウ唐

アヤノサシヌキヲキルヘシ但固織物ハ上古キスシカル近代出
 テイタルモノ也ナシアシイロシキン日ハモチ并ルヘカ
 ウスタハ又ヘシ夏時ウスモノ、サシヌキヲ用ルハ子ノ
 事也二省丞ハアシ色シキルキヒタヒアテシハナチ
 シリヲヒク但沓ニオキテハハナキレアサキ心ニアル
 ヘシ夏ノ時アシイロアナチニキルヘカウスタ、シ人ノコロ
 ニアリ着キンニオキテハヘチニフシリアルヘカウスタ、極
 子ハノコロニテミクルシキ故ナリ

搦馬ノ時趨塵シキル事
 ケチユレノ時藏人カナウスキクナシノ袍ナキルヘシコシ

雜袍ノ宜自ツカウフリタルニヨリテ也宿夜マタシ
 カナリ就中獲甘栗使臨時參舞人試樂日御禊
 壇下五節預畧^中ニカナウスキルヘシ中又廷尉ノ藏人
 青色ツモテ常ニトノ井裝束ニモウヘフシニモキルヘシ
 青色ツキサル事

主上令着御日ハ案内ツシラス着ハヌキカフヘシ賀茂
 祭ナフヒニカヘリノ日ニ省ノ兼役ツツトウル日檢非
 違使ハシメテ廳ニツキテ長ツ申日ト也節會ノ本官
 役凶事ノキキルヘカラス凡藏人青色ツキルコト御夜マ
 タハル心也趨塵大臣以下非藏人マ^ニ所雜色非

雜色通用ナリ但非藏人ハ無文ヲ用ヘシオホヨク藏
 人シカルヘキコトニヨリテ敕使ニテ城外スルトキ御
 直衣ツオロシテキルナリ但文官ノ藏人ノ事也衛
 府ニオキテハ着セス凡無官藏人結官ノ後還着
 以前無文ノ裝束ツキルヘシタマシ近代シカラス諸
 司ノステ式部丞ニウツリニシスルトキ下重ツヒキア
 ケテ拜賀ツ申也新任ノ衛府卷纓ナラヒニワキア
 ケノホウツキル但近代結官里亭ニイテ、衛府ノ
 裝束ツキテ忝内ス殿上人兵部ノアテフミツマタス
 シリチカキ衛府檢非違使ノ宜自ツウケタハル時

殿上ロニシテ小舎人シテコレヲキケスシリヲキル夕トヒ里亭ニイツトイフヒ
 奈内ノ後シリヲキルヘキカ又畏リ申サルサキ宿衣
 シキテ夜奈内スルトコロ也但表袴ノウウニオキテハ
 件ノアヒタモトノコトク蘇芳ノ色ヲモチ井ルツ子ノ事
 也畏リ申テノチシカルヘカウスアヲウラマモチ井ルヘシ
 畏リ申サヌサキトイフヒシロキキスアヲハカニオキテ
 ハキルヘシ有音 鈍心喪人アチニノ織物表袴後ノ柳色ノ
 下重ヲキル夏ノ時ハアヲニヨキルヘシアヤノキ又ヘシ
 ヘテコレヲ用井ル奈河伊与る事権守平範國藏人タリシア
 ヒ夕式部御宮薨在焉時ヲ装束ヲキル又勅解由在焉管

平行親藏人タリシ時伯耆守道行朝臣卒去之
 時コノ装束ヲキル件道行朝臣ハ行親伯父ナリシ
 カルツ惟仲郷ヤウシタヒニヨリテ着服ジセス心喪ノ
 装束ヲモチ井ルカコレヲナト、先例ツタヘヌルニ但アヲ
 正ノ表袴ヲキテハ心喪ノ人ニカキラスソクイロト号
 シテトキクキル也允傍 難ツメ袴ハシカルヘキ時キル也ヒシ
 ナキ時着用スルハ傍 難ウナシアルコトナリ上古年齢ヤ
 ウヤクカタフク人アタニヒノサシヌキヲキル近代カラ
 ス

オサナキ人ノコキ装束ノ夏十五歳以前事也

東帯

袍 半臂 文官冬ニツキス 下重 コレラハ夏冬ニツケテウチカ

セタルフハウノモノ也シタキハ冬ウツコキ積芳人

泊ニ濃單也下タアチキ單モクルシカラス表袴

ノウウラ大ロコレラハコキイロニテアルヘキナリ

夏

表袴ノウラ大ロ只冬オナシアカハタヒラアカ單ノカ

ハリニシロカタヒラシキハリ單ニテアルヘシタノ

装束冬ノトシコキヒトヘチキルトキ

布衣

コレモカ 将衣 又ハフツウナルヘシ 積芳 ハウノキ又ニコキ

ヒトヘ又アチキヒトヘニテシタノハカマコキニテアハ

キナリ身ナラハ四月ニツレモスハウノキ又一カ

サ子ニス、シノシロキヒトヘツ重子テキルヘシ五

月ヨリハ 直單 ヒトヘニテアルヘシキ又ハアハヘカラス

八月十日コロエハコノ多ウナリ八月十日アマリ

ナラハスハウノス、シノキ又ニスシノヒトヘツカサ又ヘシ

九月ハコモリマテハコノ定也十月一日ヨリハ

子リキ又ニコキヒトヘニテモアツキヒトヘニテモ

アルヘシ又オトナシケレトイロユリ又近衛司ノ

水火童女装束

汗衫

色 襖若 或 三トリノイロ 後平絹イロモ例有夏
時 上トヘカサ子

寸法事

身 口 廿九寸 カタ 大袖 九寸 八丈袖 四寸 袖ノ口
二尺二寸 一ヘチカサ 一丈 ウシロソナカサ 一丈二尺
アコメ 夏ハヒトヘカサ子

寸法

ワテノ口 二尺二寸 タテ 三尺五寸 ウチキヌハキウチ
ワテノ口 二尺二寸 タテ 三尺三寸 ウヘノカサ 一丈五寸
口ニミカクウラモトリ

寸法

ナカサ 三尺七寸

シタノハカマコキウチナカサ七尺 才ヒサ^{犀角}イカク

ヒキオヒ一スチ^{カタミシカ}イタス^{ヒシ}ウレウノムラサ

キノヨリイト^扇アフキヒノクキクハ^浅サキク^杓ハ

ヒシウノ事 総角事也

一ハカミ^髪ヲフタニワケテ^{耳マニナラヨス}ミヨリ一寸ヲ

カケテ^下ヒシ^結ス^{カミノツテヨリマニイタス}ウヘシムササキノク^組ニテ

モヨリイト^紐ニテモ^太フトサハ^箸シノホトナルナカサ三尺

ハカリアルニテ^結ユヒメノコウス^ヒシタレハ^五レハ^五上

ノ^總角ノクスヒヤウ也^{ワチノカタツマニアテ}

タレハ^{童女ノハタメノコウスニテワチアル}ワチナカサ一寸ハカリニテスコシマヘスチカヘ

タルヤウニテ^南方^ノヤウニテアルナリサテワチ

ナ^テヌカタハウシロヘムキテ六寸カリニテフタス

チナカリテアルヘシ

主上ノ御總角ノ事

トマイハコノ^定ニ^ヒタル^テ御^クシノ^スク^ヲ三^ニワケ

テフタ^ハヲ^ハク^ミア^ハセ^テカ^ミヘ^アク^ヘヒ^サテ^イハ

ヒト^ニテ^アケ^{タル}モ^トツ^マト^フヘシ

御服度

一大小諸神及季冬奉幣諸陵帛衣即位及正朔受朝

賀表見子二章

一朔日受朝聽改受蕃國使表并幣及大小諸會黃樞
一藻衣

一本服二等以上親卷服錫紵外祖母同三等以下及諸

臣服卷除帛衣外通用雜色時格觀此段卷并令

款姪孫雖二等依以日易月制不服錫紵款錫

紵者細布氈色淺黑袍帛衣者謂白練衣



右賜吾智秘抄以東獻山善門院本書寫校錄

羣書類從卷百十三

